

1 サービス内容の紹介

利用申込者又はその家族に対して、重要事項の説明を行う際、重要事項説明書の他にパンフレットを用意するなどわかりやすい説明に配慮していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
<u>実施できているが不十分</u> 実施できていない	

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような工夫を行ってください。
説明のためのパンフレットを用意する。
施設見学を自由に行える。
体験利用を行える。

2 利用申込み - 1

利用申込者との利用契約は、重要事項説明書を提示し、契約書を作成していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
<u>実施できているが不十分</u> 実施できていない	

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

3 利用申込み - 2

介護支援専門員から緊急にサ - ビス提供の要請があった場合，サ - ビスの用意がありますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

4 利用申込み - 3

住民から直接申込みがあった場合，所定の手続きをとるように勧め，介護支援専門員につなげていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

5 ニーズの把握，評価

サービス利用の具体的な内容を検討するために事前に訪問し，専門的な視点からニーズの把握，評価がなされていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分／実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）居宅サービス計画に基づいた訪問介護計画を作成するために，必ず事前に訪問し，具体的な利用ニーズの把握を行ってください。

6 ニーズの評価と利用要否の決定

指定居宅介護支援事業者からサービス提供の依頼があった時，そのサービス提供内容についてサービス担当者会議等を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分／実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）指定居宅介護支援事業者から一方的にサービス提供の依頼を受けるのではなく，サービス担当者会議等を通じて，常にサービス内容等について，サービス提供事業者としての意見を明確に伝えてください。

7 利用要否決定の対応 - 1

事業所において、利用者の受け入れができない場合、理由等について本人並びに家族に対して説明し、他機関へ紹介していますか。(定員充足や利用者の状況等)

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
<u>実施できているが不十分</u> 実施できていない	↓

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急(本年度中)に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

8 利用要否決定の対応 - 2

必要に応じて、他の公的サービスや非公的な生活支援サービスを紹介していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
<u>実施できているが不十分</u> 実施できていない	↓

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急(本年度中)に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 自らの事業所のサービス利用では十分対応できない場合や他のサービスも合わせて利用することが必要と判断された場合には、指定居宅介護支援事業者等と連携し、必要な他のサービスの紹介を行ってください。

9 利用要否決定の対応 - 3

利用者が、いつでも契約の解約ができることを説明し、また、利用者又は事業者から直ちに契約を解除することができる事由を定めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 利用者は、いつでも契約の解約を申し入れることができますが、利用者から直ちに契約を解除することができる事由としては、次のようなものがあります。

事業者が、正当な理由なくサービスを提供しない場合

事業者が、守秘義務に違反した場合

事業者が、利用者又は家族の身体・財産・名誉等を傷つけ、又は著しい不信行為を行う場合

また、事業者から契約を解除することができる事由としては、次のようなものがあります。

利用者が、一定期間以上利用料を滞納し、相当期間を定めた催告後も滞納している場合

利用者が、事業者へ著しい不信行為を行う場合

10 利用要否決定の対応 - 4

利用の終了に際して、必要な情報を、利用者・家族に分かりやすく説明し、必要に応じて他のサービス (生きがい対応型デイサービス事業等) ・社会資源を紹介していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

1 1 利用要否決定の対応 - 5

利用終了時に他の事業者が選定された際には、必要に応じ情報の提供等を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 他の事業者へ本人・家族等の状況を情報提供する場合は、プライバシーの観点から、あらかじめ利用者・家族の同意を必ず得て行ってください。

1 2 通所介護計画策定と実施 - 1

通所介護計画は、個別に居宅サ - ビス計画に基づいて身体面・心理面の状態、環境的側面から自立の促進を重視したサ - ビス提供のより具体的な方法が盛りこまれていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 通所介護計画は、身体面・心理面の状態、環境的側面を重視し、自立の促進を重視したものである必要があります。

1 3 通所介護計画策定と実施 - 2

通所介護計画を策定する際に、必要に応じ各種専門職の参加を得て行っていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈)

通所介護計画は、居宅サービス計画書に基づき策定し、援助の方針・方法を明確にする必要があります。
利用者一人ひとりについてアセスメントを行うことが必要です。

1 4 参加と自己決定

通所介護計画策定に当たって、利用者・家族の参加と同意を得ていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 通所介護計画を策定する過程で利用者・家族等の意見を聴く等参加を得るとともに、策定された計画について利用者・家族の参加と同意を得てください。

15 通所介護計画の見直し

援助の経過を正確に観察・評価し、必要に応じて通所介護計画の見直しを行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) サービス提供者側の一方的な計画見直しでなく、ニーズの再評価や利用者・家族の満足度の確認を行って、通所介護計画を見直してください。

16 利用時間・利用期間の柔軟化 - 1

利用時間の延長等の対応ができる体制ですか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

17 利用時間・利用期間の柔軟化 - 2

日曜日その他の休日の対応ができる体制ですか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

18 サービス内容の工夫 - 1

通所介護計画によるサービス提供にあたって、地域特性等に配慮した工夫をしていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 次に例示されるような、施設独自の工夫を行ってください。
地域独特の行事を取り込んだプログラムやサービスの提供 (食事等)
季節や行事を意識したプログラムやサービスの提供

19 サービス内容の工夫 - 2

送迎に当たって利用者の状態に対する配慮を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
常に利用者の状況を観察して変化を把握し、無理のない送迎を心がける。
問題が発生したときには、すみやかに送迎方法と順番を変えることのできる仕組みを考えておく。
緊急時の対応が可能なように、送迎車には無線機等を配置し、運転手以外に一名以上の職員が搭乗する。
利用者の種々の状態に対応できる車種を用意する。

20 サービス内容の工夫 - 3

生きがい対応型デイサ - ビス事業に取り組んでいますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

2 1 サービス内容の工夫 - 4

身体障害者も対象に含めた相互利用事業に取り組んでいますか。

<p>1 達成度の評価</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p> </div>	<p>3 具体的な実施状況</p> <div style="border: 1px solid black; height: 70px;"></div>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p> <div style="border: 1px solid black; height: 70px;"></div>	<p>4 改善の必要性</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p> </div>

注釈) 「老人デイサービス運営事業及び身体障害者デイサービス事業の運営について」(平成3年5月30日老福第25号・社厚第121号)では「老人及び身体障害者が身近なところでデイサービスを利用できるようにするため、老人デイサービス運営事業及び身体障害者デイサービス事業の本来の目的を損なわない範囲内で、老人デイサービス運営事業においては身体障害者デイサービス事業の対象者に対し、身体障害者デイサービス事業においては老人デイサービス運営事業の対象者に対し、当該事業において行われているサービスを提供して差し支えない」とされています。

2 2 相談・情報提供活動

定期的又は必要に応じて、利用者・家族との相談や意見収集の機会を持っていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p> </div>	<p>3 具体的な実施状況</p> <div style="border: 1px solid black; height: 70px;"></div>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p> <div style="border: 1px solid black; height: 70px;"></div>	<p>4 改善の必要性</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p> </div>

注釈) 次に例示されるような、独自の工夫を行ってください。

利用者との個別の話し合いの機会を計画的に持ち(曜日を決めて相談日を設け、相談員が対応する事等)、利用者の意向をきく。

相談担当者が定められ、いつでも個別の話し合いや相談に応じる。

利用者からの意見や評価を聞いたり、調査やアンケートを定期的実施する。

相談の際に単に意見や情報として把握するだけでなく、必要に応じて他のサービスの紹介等の情報提供を行ったり、家族支援等のケースワークや助言を行う。

通所介護の欠席者(特に、理由がなく休んでいる者等)等に対しても、相談の機会を持つ。

2 3 利用者の苦情受付

利用者・家族の苦情を受ける窓口があり、速やかに対応するシステムがありますか。
また、その苦情を迅速にサービスの改善につなげていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような工夫を行ってください。

利用者との懇談 (話し合い) の機会を定期的に持ち、苦情・訴えを聞く。

トラブル等があった場合、担当職員ができるだけ早く話を聞くと共に、不満・訴えのある人と個別に話を聞く機会をもつ。

第三者評価を積極的に受け入れる。

2 4 家族との連携 - 1

家族との連携・コミュニケーションを確保するよう努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に示すような独自の工夫を行ってください。

利用者の状況について、家族に対して個別に、定期的に報告する。

家族が施設に来訪した機会に、利用者の状況を説明する。

広報誌を定期的に発行し、サービスの様子、利用者の状況を報告する。

家族支援の担当者を置き、利用者の状況に関して、家族が必要とする情報を必要に応じていつでも提供できるようにする。

個々の利用者家族との連絡帳を作り活用する。

必要に応じて家族会や家族介護者教室の場を活用する。

家族との緊急連絡網を作成する。

25 家族との連携 - 2

家族への介護技術指導を定期的、または必要に応じて行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 介護技術指導は、利用者の家族に対する相談・援助としての側面と、一般市民対象の福祉教育講座的な側面がありますが、ここでは前者の観点から捉えています。

26 利用者の記録

利用者に関する情報を、適切に記録していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に示すような独自の工夫を行ってください。

利用者へのサービス提供を行う際に効率的な記録用紙を施設独自で作成する。

記入方法についてマニュアルを作成する。

利用契約から、サービス提供記録、相談・情報提供に関する記録が、統一的に整理されるようにする。

介護支援専門員からの利用者に対する情報が適切に記録されるようにする。

27 利用者記録の管理

利用者の記録の保管方法を定めて、それを基に適切に記録を保管していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 記録の保管方法については、次の点を定めてください。
記録の管理責任者
記録の保管場所
記録の利用方法とその手続き
記録の保管期間

28 プライバシーの保護

利用者・家族の人権やプライバシー保護に、適切な配慮を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に示す項目等に留意して独自の工夫を行ってください。

利用者に係る記録・資料等に関して、取扱い要領等を定めている。

「権利」を成文化してパンフレットを作成し配布したり、施設の利用者に目立つ場所に掲示する。

利用者に係る情報の取り扱いについて、細心の注意を払い、守秘に努めるよう職員に徹底する。

必要に応じ関係機関に利用者に関わる情報を提供する場合でも、本人や家族の了承を文書で得る。

利用者を「一個人の人格」として尊重する教育を重視し、利用者の呼称等にも留意する。

痴呆性高齢者等の権利に関しても十分な配慮を行う。

29 個人情報の開示

利用者・家族からの求めに応じてサービス提供記録等の開示を行っていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 次に示す項目等に留意して独自の工夫を行ってください。

利用者・家族から利用者・家族の基本情報に関する台帳、通所介護計画の作成に関する記録、ケアカンファレンスの議事録、サービス提供に関する記録等の閲覧・謄写について請求があった場合、直ちに関係の情報を開示して対応する。

開示された情報が事実ではなく誤りがあり、訂正を求められた時、事実関係を確認のうえ、直ちにその関係情報を訂正する。

30 自立支援 - 1

利用者が自立して生き生きとした生活が送れるようなサービス提供や地域参加ができるよう配慮していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

現在の能力及び将来の変化を予測し、できる部分は手を貸さずに見守るとともに、そのための設備・環境・条件の整備を行う。

利用者の動機付けに配慮する。

31 自立支援 - 2

利用者の状態により、自立支援のための福祉用具を活用できるよう情報提供していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

利用者の障害を正確に把握し、個々のレベルに応じた福祉用具を用意し、それぞれのレベルでの自立生活ができるように配慮する。

必要に応じて、理学療法士、作業療法士、介護支援専門員等、他職種との連携を図り、個別の対応、適正な福祉用具の選択に努める。

心身機能が低下した利用者にも使いこなすことができる福祉用具であるよう配慮する。

定期的に個々の障害のレベルについて検討され、福祉用具の見直しを行う。

既存の福祉用具だけでなく、利用者を観察したり、話し合いをする中で、福祉用具を改良・改造する。

3 2 健康管理

利用者の体調や健康状態に気を配り，健康の保持増進のために必要な支援を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）次に例示されるような点に留意し，工夫を行ってください。

体調や健康状態について記録する。

体調や健康状態に変化がある時は，かかりつけ医・かかりつけ歯科医等に必要な情報を伝える。

必要があればかかりつけ医・かかりつけ歯科医等からの指示を仰ぎ，必要な支援等を行う。

必要な検査・検診を受けられるよう援助する。

脱水症対策（水分補給）を行うようにする

3 3 コミュニケーション - 1

利用者・家族への言葉づかいに対する配慮がなされていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）次に例示されるような点に留意し，工夫を行ってください。

利用者の心身の機能レベルにかかわらず，自尊心を傷つけるような言葉づかいをしない，幼児語を用いたりしない，指示的な言葉にならないようにする。

状況に応じた適切な声量，言葉の速度に留意する。

職員個々人が気をつけるだけでなく，職員全体に対して徹底されるようにする。

3 4 コミュニケーション - 2

利用者・家族の心理面に配慮し、コミュニケーションをとるよう努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
 会話の不足している利用者には特に気を配る。
 日常生活の各場面でも言葉かけを行う。
 利用者同士が会話を楽しむプログラムや場所を用意する。
 難聴の人には、補聴器等を活用する。

3 5 利用者の意向の尊重

サービスの提供にあたって、利用者・家族の意向をできる限り尊重するよう努めますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、徹底してください。
 訪問介護計画策定時に、利用者・家族の意向を尊重するだけでなく、実際のサービス提供時にも十分意向を尊重する。
 髪型や服装が本人の好みに合わせて選べるよう支援する。

36 サービス提供の事前準備

サービス提供前に、準備・確認を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し徹底してください。

ミーティングを行い連絡事項の確認を行う。

利用者の記録を確認しサービス提供の留意点を確認するとともに、必要に応じて関係機関等に連絡をとる。

サービス計画表を確認し、当日のサービス内容を確認する。

必要な備品等を準備する。

利用者の生活習慣を把握し、その準備をする。

37 事後処理

サービス提供後に、報告・事後処理を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し徹底してください。

サービス提供の後に、利用者及びサービス内容についての報告と検討を行う。

記録を作成することにより、サービス内容を整理し、客観的に見直す。

必要に応じて、関係機関や家族等と連絡・連携をとる。

38 食事 - 1

食事をおいしく食べられる雰囲気づくりを行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
<u>実施できているが不十分</u> 実施できていない	

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
採光、照明設備、いす・テーブル、食器、クロス、盛りつけ等に工夫する。
観葉植物を置いたり、音楽を流したり、雰囲気作りに工夫する。
定期的にイベントメニューを設けたり、季節感を醸しだすよう工夫する。

39 食事 - 2

食前、食後の衛生面の配慮を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
<u>実施できているが不十分</u> 実施できていない	

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
食前に、利用者に手洗いをさせる等衛生面に配慮する。
食前に、便器を片づける、換気を行うなど、快適で衛生的な食事環境をつくるよう努める。
食後に口腔内を清潔にする。

40 食事 - 3

利用者の心身の状態に配慮した適切な内容の食事が提供されていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

栄養士や保健・医療スタッフとの連絡調整ができており、個別の状態に対応した食事が用意できる。

歯痛・発熱などの一時的・突発的な状況にも即応できる配慮がある。

粥・パン・穀物等主食も多彩に用意するなど、代替食の用意ができる。

利用者の身体状況、咀嚼力、嚥下力、消化力、排泄状態に合わせた調理方法、栄養バランス、好み、味加減、継続性等を総合的に考え、食事内容を考える。

利用者の食習慣を尊重する。

必要に応じて補食を行う。

サービス提供時以外の食事にも配慮し、必要があれば家族への指導や一人暮らしの場合は配食サービスの情報を提供する。

41 食事 - 4

利用者の心身の状態に合わせた (摂食・嚥下障害等) 食事介助をしていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

できるだけ座位をとる。

嚥下しやすい姿勢をとらせる、利き手の自由を確保する。

片まひ障害のある場合は、患側を上、健側を下にするなど利用者の苦痛にならないよう留意する。

身体状況にあわせて、自分のペースで食べられるよう福祉用具や食器を工夫する。

利用者に言葉かけを行いながら、あせらずにたべられるようにする。

一回の口に運ぶ量に気を配り、飲み込んだのを確認した後、次の介助をする。

配膳の順番を工夫するなど、時間差をつけて、食べるペースの違いに配慮する。

全て介助するのではなく、自立支援が行えるよう介助を行う。

4 2 食事 - 5

食事中の事故について、緊急に対応できるようにマニュアル化がされていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

4 3 入浴・清拭

利用者の身体状況に合わせた入浴及び入浴介助、清拭を実施していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

利用者が入浴・保清することを十分納得した上で行う。

看護職 (必要に応じて医師) による健康状態のチェックを行い必要に応じて立ち会う。心身の状態上、入浴が不可である場合は、清拭を行う。

脱衣所の確保 (浴室との区別)、性別配慮、タオルの確保 (プライバシー保護用、洗滌用)、カーテン等の使用、ポケットの中身や下着類の適切な整理・保管などを行い、利用者の羞恥心に配慮する。

特浴・一般浴等数種類の用意、入浴用品の個別使用、脱衣室の保温、安全確認、感染症罹患者の入浴順の配慮等を行う。

ストレッチャーの使用法の配慮や安心感を与える工夫を行う。

片まひがある利用者には、健側を先に脱がせるなど苦痛を与えないよう配慮する。

4 4 口腔ケア

定期的に口腔ケアが適切に行われていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

サービス提供時に必ず口腔内のチェックを行い、必要に応じて、歯科医師や歯科衛生士の助言、指導を受ける。

ブラッシングやうがい等日常の口腔ケアについて、必要に応じて利用者・家族に助言する。

4 5 排泄 - 1

心身の状況に合わせた排泄介助を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

オムツ利用者でもなるべくポータブルトイレや一般のトイレで介助する。

必要に応じて排泄経過の記録をとる。

精神機能の低下している利用者には、言葉かけ誘導し、トイレでの排泄を促す。

ペーパー類を取りやすい位置に配慮したり、トイレの保温に努める。特に冬季には排泄器具、排泄場所の保温に留意する。

排泄自立を促すためにオムツ、便器、尿器を多種類準備する。

片まひの場合は、歩行介助の際、利用者の患側に立つ。また側臥位で便器を当てる時は、健側を下にするなど苦痛を与えないようにする。

46 排泄—2 ★

利用者のプライバシー・心身面に配慮した排泄介助を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (→次の項目へ)

実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

2 実施が不十分／実施できていない理由

4 改善の必要性

既に着手している 来年度以降に改善に着手

早急(本年度中)に改善の必要性と
改善着手 実現可能性の検討に着手

当面、改善に着手しない

注釈) 排泄には特に羞恥心を伴うので、次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 気兼ねしないよう手際よく、必要に応じて励ましの言葉かけをする。
- オムツ使用者にはベッド周りにカーテン等を使用する。
- 介助中の利用者の氏名を大声で言わない。
- 排気や消臭スプレー等の手際よい処理で臭いを残さない。
- 不必要な皮膚の露出は避ける。

47 認知症高齢者—1 ★

認知症の状態に配慮したケアに努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (→次の項目へ)

実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

2 実施が不十分／実施できていない理由

4 改善の必要性

既に着手している 来年度以降に改善に着手

早急(本年度中)に改善の必要性と
改善着手 実現可能性の検討に着手

当面、改善に着手しない

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 認知症の状況に合わせたプログラムを提供する。
- ある程度反復性を持たせたり、軽度の人にはあまり単純な内容にしないなど配慮する。
- あらゆる場面で支持的援助を重視し、独自の自立生活への配慮を行う。
- 人権、意思を尊重する。

48 認知症高齢者—2

認知症高齢者の問題行動等の観察と分析を行い、その行動への適切な対応を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (→次の項目へ)

実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

2 実施が不十分／実施できていない理由

4 改善の必要性

既に着手している 来年度以降に改善に着手

早急(本年度中)に改善の必要性と
改善着手 実現可能性の検討に着手

当面、改善に着手しない

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 問題行動を呈する利用者には、一定期間観察と記録を行い、その分析を行う。
- 問題行動の原因や行動パターン、自他への危険性等を把握し、それを訪問介護員が認識する。
- 行動そのものを押さえつけるのではなく、環境を整備したり、受容的な態度で行動を受けとめる。
- 利用者の生命、身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束により行動を制限しない。
- 医師、歯科医師、看護職、介護職、介護支援専門員等の各専門職種が緊密に連携をとり、適切な対応に心がける。
- 認知症高齢者の心身の健康状態及び生活歴の把握を積極的に行うようにする。(発熱、痛み、脱水、便秘等)

49 認知症高齢者—3

認知症高齢者と家族が安心して生活できるよう、環境の整備、サービスの提供を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (→次の項目へ)

実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

2 実施が不十分／実施できていない理由

4 改善の必要性

既に着手している 来年度以降に改善に着手

早急(本年度中)に改善の必要性と
改善着手 実現可能性の検討に着手

当面、改善に着手しない

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- なじみの人間関係(仲間)をつくれるよう働きかける。
- 利用者のペースに合わせ、利用者の心を受容し理解に努め、説得よりはかるように働きかける。
- よい刺激を絶えず与え、寝込ませないように、放置し孤独にならないよう働きかける。
- 観葉植物や生き物を飼う等の心の潤いに留意する等、安心できるような環境の整備を行う。
- 医師、歯科医師、看護職、介護職、介護支援専門員等の各種専門職種が緊密に連携を取り、適切な対応に心がける。
- 家族の悩み事や相談を受け止めるよう努める。

50 活動プログラム - 1

利用者の身体的、精神的な能力、性別、嗜好等を考慮したレクリエーション等の健康増進に努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
能力や意向に応じて適切なグルーピングをする。
1日だけでなく、週単位・月単位でプログラムを策定する。

51 活動プログラム - 2

介護予防について、適切なプログラムを作成し、介護予防に努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
参加のしやすさ、楽しさ、仲間作りという視点を持つ。
部分的であっても全員がプログラムに何らかの形で関わるよう配慮する。
参加できる部分があるメニューについて何らかの形で関わるよう配慮する。
活動的なプログラムだけでなく、機能の低下している人に配慮したものを用意する。

52 活動プログラム - 3

休息時間にベッドが用意されていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ) <hr/> 実施できているが不十分 実施できていない
--

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

5 3 指導・助言の体制

個々のサービスの提供に関して、定期的又は随時に指導・助言が行われる体制がとられていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈)

管理者と担当者との間に十分な理解と疎通が図られた上で、サービス実施状況の定期的または随時の報告、確認を行ってください。また、必要に応じて管理者等から助言・指導が行われる体制をとってください。責任体制を明確にしてサービスの提供を行ってください。

5 4 効率的な運営

利用者の送迎を効率的に行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 送迎を効率的に行うために、送迎経路の調整を常に図ってください。また個々の利用者の乗車時間が、1 時間を超す場合は改善を検討する必要があります。

55 サービスの標準化

サービスに関するマニュアル等を用意し、職員に徹底するなどサービスの標準化が図られていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) マニュアル等の内容には、個々のサービスの留意点や具体的手順のほか、次の事項を盛り込んでください。
 サービス利用者・家族へのサービスの説明と同意
 職種ごとの業務分担 (医療法上の禁止事項の遵守)
 サービス内容の検討、決定、見直し
 個々のサービスの具体的な事前準備、作業手順、留意事項等
 衛生管理、危険予防、非常時対応 (利用者に事故や異常があった場合)
 記録の作成と保管

56 ケアカンファレンスでのスーパービジョン

事業所内あるいは外部の専門職の参加を得て、定期的又は必要に応じて、ケアカンファレンスの際に、スーパービジョン (助言指導) を実施していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) ケアカンファレンスは、利用者に関わる問題について様々な観点からケアの再検討を行うと共に、問題を職員間で共有化することを目的とします。したがって、内容がケース記録に記載され、会議録、研究会議事録等に保存され、さらに管理者まで報告がいく仕組みなどが重要になります。

また、ケアカンファレンスの際には、ベテランの職員、外部の専門家等にスーパービジョン (助言指導) を依頼してアドバイスを受けるほか、利用者や家族の参加についても工夫してください。

57 サ - ビスの質の向上 - 1

サ - ビスの質の向上に向けた中長期的な計画をたて、サ - ビスの質の向上を意図した事業計画の策定を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

58 サ - ビスの質の向上 - 2

この評価基準等を活用して定期的に自己評価を行い、必要な業務改善を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 評価することを目的にした評価作業ではなく、一定期間ごとに評価作業を繰り返し、確実に業務改善に結びつけてください。

59 サ - ビスの質の向上 - 3

第三者評価を積極的に受け入れて、必要な業務改善を行っていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) サービスの質の向上のためには、自己評価だけでなく第三者評価機関による客観的な評価を受けることにより、一層の効果が得られます。

60 業務改善・提案活動

職員、利用者、家族からの業務改善に関する提案を活用する体制がとられていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 必要に応じて職員、家族を対象とした調査等を行ってください。

6 1 他機関との連携 - 1

サービス提供機関等との連携，調整を図り，個々の利用者が援助を受けられるように努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈)

サービスを提供するに当たっては，居宅介護支援事業者，その他サービスを提供する者との密接な連携に努める。
利用者が居宅サービス計画の変更を希望する場合は，居宅介護支援事業者への連絡その他の必要な援助を行うこと。

6 2 他機関との連携 - 2

利用者のかかりつけ医・かかりつけ歯科医を確認し，連携を確保していますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) サービス利用になる場合に，事前にかかりつけ医・かかりつけ歯科医に連絡をとるようにしてください。

6 3 権利擁護事業

利用者の判断能力が低下した場合、福祉サービス利用援助事業の社協専門員と連携をとったり、任意後見人や法定後見人などとの連携をとっていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

6 4 感染症対策 - 1

感染症予防のための必要な対策を講じていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

感染対策マニュアル (手洗いの励行、エプロン等の使用・着替え等) を作成したり、職員に対して研修を行う。

必要な手洗器等の設備機器等を設置する。

職員の健康状態をサービス提供前にチェックし記録する。

感染予防に関する研修を行う。

利用者・家族に対して感染予防に関する啓発普及を行う。

65 感染症対策 - 2

感染者に対して適切な対応がなされていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
 感染 (例: かいせん・MRSA 等) に対しての適切な処遇のために、マニュアルや事例集を作成する。
 感染者に対する適切な対応法に関する研修を行う。
 利用者・家族に対して感染に関する啓発・普及を行う。
 みだりに感染者のサービス利用を拒まない。

66 食品衛生対策

食品衛生対策を講じていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
 食品衛生の知識を徹底する
 食器・布巾等の熱湯消毒・塩素消毒・保管方法、調理室専用の履物の有無、食材の品質管理、食品衛生責任者を定めた管理体制を整備する。
 調理員等の健康管理を行う。
 食品事故に対する保険として「生産物賠償責任保険」「在宅福祉サービス総合補償」等に加入する。

67 快適さへの配慮

施設全体の雰囲気は、利用者の快適性に配慮していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
快適に時間を過ごせるように、各所に絵を飾ったり、本を置いたり、廊下にソファを置いたりする。
椅子・テーブル・床などに工夫し雰囲気が家庭に近くなるように配慮する。

68 福祉用具の使用

利用者の自立に必要な施設・福祉用具(自助具・車いす等)が整備されていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
車いすは必要な利用者が利用できるだけの台数を揃える。
杖・歩行器・自助具なども複数タイプのモデルを用意し、希望者に適切なものを準備する。
自分の施設で利用者に合った自助具を開発する等、施設独自の工夫をする。
福祉用具の使用を前提とした施設設備とする (建物内部の段差を解消している等) 。

69 事故防止のマニュアル化

事故を発生させないために留意点・注意事項をマニュアルとして職員に示していますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）
実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）マニュアル（チェックリスト）を作成するだけでなく、それをもとに定期的に点検を行ってください。

70 ヒヤットハット事象への対応

介護サービス中に、幸いに事故には至らなかったが、ヒヤットしたりハットした事象を上司・同僚に報告し、業務改善に活かしていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）
実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

7 1 事故発生時の対策

利用者の症状の急変，事故発生等緊急時の対処方法(かかりつけ医・かかりつけ歯科医への連絡含む)，連絡先，補償対策などを定めていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）次に例示されるような点に留意し，工夫を行ってください。

事故発生等，緊急時の対応マニュアル等を作成し，各職員に周知徹底する。また，実際に訓練・研修を行う。

7 2 災害（火災・震災等）時の対策

災害（火災・震災等）時における適切な対策が立てられていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）次に例示されるような点に留意し，工夫を行ってください。

非常時の連絡体制，緊急体制が確立する。

避難訓練を行ったり，避難経路・施設外緊急避難先等の周知徹底等を行う。

非常時のために，個人の非常袋（ヘルメット，非常用食品，水等）やラジオ，懐中電灯，非常用食品・水，救急箱，紙おむつ等の備蓄をする。

消防法令に基づいた適切な施設・設備整備や，割れにくい窓ガラス，防災加工寝具等，非常時を想定した施設，設備整備とする。

火災等に対する予防対策を行う。

73 保険への加入

賠償責任等に備えて、保険に加入していますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）
実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急（本年度中）に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈）賠償責任や災害時等に備え、保険に加入してください。

7 4 理念・方針の明確化

事業の理念や方針を明確にするとともに、職員等に徹底していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 事業理念や方針を明文化し、職員や利用者・家族の目につく場所に掲示する等、周知徹底するよう努めてください。

7 5 目標計画の策定と見直し

指定通所介護事業者としての理念・方針に基づいた事業の達成目標・計画 (中・長期) を定めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 事業計画は、事業の理念・方針に基づくとともに、(1) 中期・長期の運営の方針、(2) 職員採用・研修計画、(3) 施設・設備整備計画、(4) 事業経営の方針及び計画、(5) 部門別計画 (処遇の方針及び計画、行事計画、防災訓練計画等) 等を網羅してください。

計画の策定にあたっては、職員の参加を得て行ってください。また、目標や計画は職員に徹底するとともに、定期的なその達成度を測り必要に応じて見直してください。

76 介護保険制度に関する意見・意向の伝達

サービスの内容や介護報酬など介護保険制度の基本的部分について保険者等に意見や意向を伝えていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 地域ケア会議や事業者連絡会議等の場を通して、通所介護のサービス内容や介護報酬等に関する意見や意向をまとめ、保険者や県に伝えてください。

77 効果的事業運営 - 1

運営規程に基づいて、適切に運営されていますか。また、運営規程の概要等を掲示していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 運営規程の概要を利用者等の目につきやすい所に必ず掲示してください。

78 効果的事業運営 - 2

各部門責任者や職員が各種会議や委員会に参加し、事業の運営に対して積極的に関わっていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次の点に留意してください。

職員会議を定例化する。

適切な構成員のもとに各種会議や委員会を設置し、随時活動を行う。

セクション別会議を全体会議と連動させる。

各会議や委員会は、民主的に運営されている

79 効果的事業運営 - 3

保健・医療・福祉サービスに関する情報を収集し、事業運営やサービス提供に役立っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 保健・医療・福祉サービスに関する情報とは次に例示されるものです。

行政の施策動向の情報

行政 (市町村・県) の保健・医療・福祉関連予算の情報

先進的な事業や事業運営を行っている市町村、機関・施設の情報

介護保険制度にとどまらず、その他のフォーマル、インフォーマルな社会資源に関する情報

介護保険の動向・情報

80 効果的事业運営 - 4

事業所内各部門の関係情報の共有化が図られていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次の点に留意してください。

利用者の情報を共有する。

介護保険給付対象サービスにとどまらず、その他のフォーマル、インフォーマルな社会資源に関する情報を収集する。

81 情報開示 - 1

地域住民・利用者に対して、財務諸表を公開していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

8 2 情報開示 - 2

地域住民・利用者に対して、自己評価や第三者評価の結果を公開していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 事業所のパンフレットや広報誌、インターネット等により公開する方法があります。

8 3 研修・人材育成 - 1

職員研修について、研修体系を整備し、研修を計画的かつ定期的に行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 職員の資質向上を図るための研修は、専門性の付与、使命感の自覚、士気高揚といった面で効果があり、計画性を持って実施することが必要です。次に例示される点に留意し、工夫を行ってください。

職員採用時研修、職場内研修を実施したり、県や団体の行う研修計画を把握して、参加計画を立てる。

外部研修に職員が参加した場合には、他の職員に還元させるよう努める。

外部研修だけでなく、事例研究会等の職員研修や勉強会を企画し、計画的に行う。

職場内訓練 (OJT) を、職員の状況に応じ、適切な方法で実施する。

84 研修・人材育成 - 2

職員の調査研究の指導や研究発表を推進していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 職員の調査研究の推進は、研修の推進と同様に、専門性の向上、士気高揚、使命感の自覚といった面で効果があります。次に例示される点に留意して、工夫を行ってください。

外部の学会、研究会等への参加を促進する。

調査研究の推進・指導体制を整備する (研究会の定期的開催、外部講師、スーパーバイザーへの依頼等)。

施設内研究報告書、研究レポートを定期的に作成する。

外部との共同研究や各種研究費申請を促進する。

85 研修・人材育成 - 3

職員の専門資格取得を積極的に進めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) ここでいう職員の専門資格には次のものがあります。

社会福祉士

介護福祉士

精神保健福祉士

介護支援専門員

ホームヘルパー1級、2級

86 広報

利用の促進やサービス・事業の理解増進のために、広報活動を十分に行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような工夫を行ってください。

行政の広報誌に情報提供するほか、事業者としても広報紙を定期的に発行し、地域住民に配布する。

外部の広報紙の取材等の申し込みは積極的に受け、事業者や訪問介護員のイメージアップに努める。

パンフレットやビデオ等を作成・配布する。

在宅介護の講習会や講演会を企画・実施したり、講師として参画することにより在宅福祉サービスのPRに努める。

社会人や学生等の職場体験学習を通じて訪問介護の意義や内容について理解が深まるよう努める。

87 行政計画・施策への反映

事業者の意見が、市町村老人保健福祉計画・介護保険事業計画等の行政計画や施策に反映されるように保険者への働きかけに努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 事業者の意見が行政計画に反映されるように、市町村保険者への働きかけを行ってください。

88 域内関連機関との連携

関連する専門諸機関と連携がとれていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ) <hr/> 実施できているが不十分 実施できていない
--

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 個々のケースやサービスに関する連携や情報交換・共有化以外にも、日常的に次に例示される点で連携と協力を推進してください。

職員の研修の共同実施
行事の共同開催

89 ボランティア・地域住民 - 1

職場体験やボランティア活動体験を行うなど、ボランティアや地域住民を受け入れる機会をつくっていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ) <hr/> 実施できているが不十分 実施できていない
--

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に示すこと等を行い、事業者の実情に合わせて工夫を行ってください。

具体的な受け入れ計画・研修・指導内容等のマニュアルを作成し、継続的な対応を行う。
地域のボランティアグループや住民組織とも連絡・連携を持ち、受け入れ記録を取りまとめる。

90 ボランティア・地域住民 - 2

実習生の受け入れが適切に行われ、福祉人材の養成を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

91 ボランティア・地域住民 - 3

地域での介護教室の開催や、介護者会への参加等、地域との交流に努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に示すこと等を行い、地域との交流に努めてください。
 地域行事への参加、施設内行事への参加を依頼する。
 一般住民向けに、講習会・介護教室を実施する。
 体験学習の場を提供する。

小項目	No	設 問	基本 項目	評価結果		改善の必要性					改善 優先 順位
					x	a	b	c	d	e	
効果的事業運営	78	各部門責任者や職員が各種会議や委員会に参加し、事業の運営に対して積極的に関わっていますか。									
	79	保健・医療・福祉サービスに関する情報を収集し、事業運営やサービス提供に役立てていますか。									
	80	事業所内各部門の関係情報の共有化が図られていますか。									
情報開示	81	地域住民・利用者に対して、財務諸表を公開していますか。									
	82	地域住民・利用者に対して、自己評価や第三者評価の結果を公開していますか。									
小 計											

3 人材育成に関する項目

研修・人材育成	83	職員研修について、研修体系を整備し、研修を計画的かつ定期的に行っていますか。									
	84	職員の調査研究の指導や研究発表を推進していますか。									
	85	職員の専門資格取得を積極的に進めていますか。									
小 計											

地域全体のサービス提供体制

1 広報・情報提供に関する項目

広報	86	利用の促進やサービス・事業の理解増進のために、広報活動を十分に行っていますか。									
行政計画・施策への反映	87	事業者の意見が、市町村老人保健福祉計画・介護保険事業計画等の行政計画や施策に反映されるように保険者への働きかけに努めていますか。									
小 計											

2 関連機関との連携に関する項目

域内関連機関との連携	88	関連する専門諸機関と連携がとれていますか。									
ボランティア・地域住民	89	職場体験やボランティア活動体験を行うなど、ボランティアや地域住民を受け入れる機会をつくっていますか。									
	90	実習生の受け入れが適切に行われ、福祉人材の養成を行っていますか。									
	91	地域での介護教室の開催や、介護者会への参加等、地域との交流に努めていますか。									
小 計											

合 計											
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(凡例)

「評価結果」 : 実施できている : 実施できているが不十分 x : 実施できていない

「改善の必要性」 a : 既に着手している b : 早急(本年度中)に改善に着手 c : 来年度以降に改善に着手

d : 改善の必要性と実現可能性の検討に着手 e : 当面、改善に着手しない